

体育指導委員の声

トライアスロン伊良湖大会のボランティアに参加



エイドステーションにて(福江高校の生徒たち)

心地よい伊良湖岬の風を感じながら「トライアスロン伊良湖大会」の「エイドステーション」をお手伝いさせていただきました。ほとんどの体育指導委員が初めての体験ということで、あたふたする場面や至らぬ点もありましたが、体中から汗を流しながら水やドリンクを受け取る選手や、応援の声に笑顔でこたえてくれる選手の姿に、暑さも忘れてがんばることができました。また、一緒にボランティアとして参加した「福

江高校」の皆さんも、選手に負けないくらい真剣に取り組んでいました。私たち体育指導委員の中には、高校時代にボランティアとしての参加経験がある人や、昨年までアスリートとして参加していた人もいました。参加形態は違うものの、何か特別なものを感じていました。この大会のお手伝いをして、改めてスポーツのすばらしさ、一生懸命取り組みことの大切さを学ぶことができました。日ごろの活動を、私たちの役割である生涯スポーツの普及・推進につなげることができれば、田原市内からもっとたくさんのアスリートがエントリーしてくれるのではないかと思います。

大会後の体育指導委員会では、各エイドステーションからの反省点や改善点を報告し、来年はさらにアスリートに喜んでいただけるような運営をしたいと話しました。

平成18年度

体育指導委員愛知大会に参加

9月30日(土)、名古屋市稲永スポーツセンターにおいて開催された「平成18年度体育指導委員愛知大会」に参加しました。



ふるしきを使った実技研修の様子

今回の大会で受講したのは、「あそんで動かそう心とからだ」(子育て支援から介護予防まで三世代交流術)と題した実技研修でした。内容は、ストレッチ体操と、ふるしきを使い簡単な動作でからだ全体を動かすといったものでした。テーマとおり、幼児から高齢者まで年代を超えて楽しむことのできる内容で、私たちも童心に返ったひとときを過ごすことができました。

体育指導委員の役割の一つとして生涯スポーツ振興のため、皆さんへ指導・助言、というものがあります。生涯スポーツとは、だれもが生涯の各時期にわたって、それぞれの体力や年齢、目的に応じて、「いつでもどこでもスポーツに親しむこと」

といわれています。私たちは、今回のような研修会などに積極的に参加することにより、知識や技術の習得に励んでいます。これらを踏まえ、これからも生涯スポーツの推進を目標に活動していきたいと思えます。



今後の主なスケジュール

行事	日程	場所
ドッチビー大会	2月18日(日)	渥美運動公園
キンボール大会	3月4日(日)	田原中学校(予定)

各種イベントの詳細は、広報たはら・生涯学習情報誌・田原市ホームページ・ケーブルテレビなどで随時おしらせする予定です。